

ロシア国防省が発表：ウクライナの米生物ラボに関与の個人と団体

——ファイザー、モデルナ、メルク、オバマ、ソロス、クリントン夫妻、バイデン父子、ロックフェラー家族、等

Kelen McBreen (Infowars, Sputniknews.com)

May 11, 2022

<https://www.infowars.com/posts/ukraine-biolab-update-russia-implicates-pfizer-moderna-merck-obama-soros-clintons-bidens-rockefellers-others/>



(ロシア国防省文書)

⇒ロシア政府が、大規模なグローバルな陰謀の存在を主張している。

ロシア国防省 (MOD) によって発表された声明が、水曜日、相当数の著名な政治家、製薬会社、政府関係者等が、ウクライナにおけるグローバルな陰謀に、参加していることを明らかにし告発した。 <https://telegra.ph/Briefing-on-the-results-of-the-analysis-of-documents-related-to-the-military-biological-activities-of-the-United-States-on-the-t-05-11>

ロシア国防省は、特に、アメリカや他の NATO 諸国が、ウクライナ国内での、不法な軍事-生物学プロジェクトに携わっていたと主張している。

ウクライナ大統領ウォロジミール・ゼレンスキーの、前報道官イリア・メンデルは、ロシアは「根拠のない非難をばら撒いて、米軍が、ウクライナで秘密の生物兵器を開発していると言っているが、この場合、彼らは、製薬会社のファイザーやモデルナから忠告を受けていたのだ」と、ツイッターに書いた。

Infowars は、数か月も前から、DOD の資金によるウクライナの生物ラボを、詳細に調べており、この秘密の施設はアメリカのトップ高官によって、確認されている。

<https://www.infowars.com/posts/russian-embassy-claims-us-filled-ukraine-with-biolabs-to-genetically-target-russians/>

<https://www.infowars.com/posts/state-department-warns-russia-may-use-pentagon-funded-ukraine-biolabs-to-unleash-bioweapon-false-flag/>

米国防総省の「生物脅威削減計画」は、2005 年に、当時の上院議員バラク・オバマが取引を行って以来、ウクライナの生物ラボへの資金援助がなされてきた。

<https://thenationalpulse.com/2022/03/08/obama-led-ukraine-biolab-efforts/>

<http://dilyana.bg/the-pentagon-bio-weapons/>

怪しげな動きによって、ウクライナの米大使館は、この話が国際的な注目を集めたとき、彼らのウェブサイトから、この生物ラボに関する文書を削除した。

https://twitter.com/dgaytandzhieva/status/1497556518278991873?ref_src=twsrc%5Etfw%7Ctwcamp%5Etweetembed%7Ctwterm%5E1497556518278991873%7Ctwgr%5E%7Ctwcon%5Es1_&ref_url=https%3A%2F%2Fwww.infowars.com%2Fauthor%2F7%2F

ロシア政府はこれ以前に、ハンター・バイデン、ジョージ・ソロス、ペンタゴンと CDC が、この生物ラボに繋がっていると言い、「このプロジェクトの主たる目的は、ウクライナの風土病である特別に危険な伝染病の、分子分析を行うことだった」と主張した。

Infowars は、これらの繋がりのいくつかを、以前の報告で確認している。

<https://www.infowars.com/posts/what-do-hunter-biden-klaus-schwab-the-cia-have-to-do-with-us-biolabs-in-ukraine-pt-2/>

ロシアは国連に対し、ここ数か月、これらの施設について、ずっと訴訟を行っている。そして今、彼らは、ビッグ・ファーマの会社たちが、この計画に結びついているとする、より多くの情報を公表している。

「特に注目すべきは、アメリカの、ウクライナにおける軍事-生物学的活動のイデオログたちが、**民主党のリーダー**であることだ」と、ロシアの最新のブリーフィングは述べている。「ということは、アメリカの権限執行部署を通じて、軍事的・生物医学研究が、直接、連邦予算による法的基金を与えられたということだ。この基金は NGO からの国家的保障のもとで増額されたが、それは、**クリントン夫妻、ロックフェラー家族、ソロス、バイデン父子**の投資資金を含む、民主党指導部によって統制されている。」

ロシア政府によって公表されたこの文書は、関係しているとされる当事者たちを、図表によって示している。(冒頭の図)

ロシア国防省は続けて言う——「この計画 (計略) は、**ファイザー、モデルナ、メルク (Merck)**、それに米軍に関係を持つ会社 **Gilead** を含む、大手の製薬会社を巻き込んでい。アメリカの専門家たちは、国際的な安全基準をうまくかわす (circumvent) 新しい医薬品をテストしようと試みているのだ。そのようにして、これら西洋の会社たちは、研究プログラムの経費を大幅に下げ、競争によって大きな利益を得ようと狙っている。」

ロシアによれば、この広範囲な陰謀の一つの利点は、「民主党のリーダーたち」が、それを「もう一つ別の運動の財源として使い、その分配を隠す」ことができることである。

ドイツ政府もまた、ウクライナを含む 12 国家の中の、生物ラボを持つ 1 つとして名をあげられている。 https://disk.yandex.ru/d/y-DMa9YpSkr_LA

ロシアはこう言明した——「ドイツ側には、このプログラムに参加するものとして、国軍微生物学研究所 (ミュンヘン)、ローベルト・コッホ研究所 (ベルリン)、レフラー研究所 (グライフスワルト)、それに熱帯医学 Nocht 研究所 (ハンブルグ) がある。」

ウラジミール・プーチンの政府はこう言った——「その研究所が、ドイツ連邦国防軍に所属しているということは、ドイツが関わっているその研究の、軍事的方向性を確認させるものだ。」

加えて言うと、ポーランドも、あるウクライナの生物学ラボに関わっていると言われ、アメリカを基盤とするペンタゴンの請負業者、Battelle 研究所と協働しているという。

ロシアはその声明文につけ加え、「挑発が行われようとしていて、ロシア軍が大量破壊兵器を使ったとして、〈シリアのシナリオ〉通りに、必要な証拠をでっちあげ、我々に罪をかぶせるために調査するだろう」と、警告した。

キエフ政府が、人の皮膚や呼吸器を防護して、毒性薬物や、生物学的汚染物質に備えよと要請していることは、やがてニセ旗攻撃が始まる証拠だ、とロシア国防省は言っている。

「ロシア軍の特別軍事作戦は、ウクライナの、アメリカ軍事-生物学的な範囲を突破し、市民に対する犯罪的実験を中止させた」と、この声明は結んだ。

Infowars の記事とプログラムは、ウクライナの生物学ラボ・ネットワークを暴露する最前線にいる。

[訳者 Greatchain 注]

ここに並んだ個人や団体の名前から、何が考えられるだろうか？ ここには悪の役者ども、陰謀団というべき者たちが、見事に出揃っているのではないか。ここに、先日ウクライナを訪れてゼレンスキーに会ってきたナンシー・ペロシを加えるなら、悪の配役はより完成するだろう。この者たちを我々はずっと、不信の目で見してきた。やはりそうだったのかと思う。この者たちが悪の中心であり、今後、ロシアのみならず、全人類を滅ぼす計画をしていると考えねばならないだろう。不可解ではあるが、製薬業者の良心を疑うことはできないと言っていた人々は、これで本当のことがわかったであろう。

そしてこれは、政府もメディアも教えてくれず、自分で発見しなければならないということが、また驚くべきことである。特に今回のように、ロシアがこれを警告してくれたりすれば、それは「悪人ロシア」とは話が違っており、何が本当かわからなくなる。我々は少しずつ気が狂いつつある。少しずつ我々を狂わせているものがある。これは、良心というものの欠片ももたない者たちの、策謀と考えられる。The Great Reset などという言葉を使えば、これは、何かにつけて我々を墮落・弱体化させる革命運動と考えられる。たとえば「医療倫理」などというものを無化しようと、彼らは考えているように思われるが、読者はどうお考えだろうか？